

立正大学同窓会 神奈川支部報

63号 1月1日(令和8年)発行
発行・立正大学神奈川支部
事務局 〒253-0102
高座郡寒川町小動 福岡順子方

<http://www.ru-kanagawa.com/>

新年明けまして おめでと〜ございます



神奈川同窓会会長
中原健次

神奈川支部同窓会会員の皆様にはい
かがお過ごしでしょうか。長年、立正
大学同窓会会長で尽力いただいた斎
藤氏が退任されました。敬意を表しま
す。新たに選任されました会長北原氏
には更なる同窓会の活性化に期待致すと
ころであります。

昨年は稀にみる異常気象から猛暑の
日々が続き、熱中症の報告も大変多
く、各地で大雨、洪水の被害も発生、
また、お米の問題や野菜の高騰と生活
に大きな影響がありました。今尚物価
高騰にて厳しい生活状況は続いており
ます。

このような中で初の女性で高市内閣総
理大臣誕生、その手腕は国民の期待も
大きなものです。

世界に目を向けますと、ウクライナ
やガザで起きている大変悲惨な事象、
多くの命が奪われ、貧困で苦しむ人々
の生活環境を目にしますと大変心痛む
思いです。一刻も早く平和が戻ること
を強く願うものです。

神奈川支部の活動につきましては、
七月に定例総会が無事開催でき、三
浦・横須賀方面バスツアーや鎌倉散策
等の行事も全て行うことが出来、多く
の方の参加を頂き無事終了することが
できました。また、大学同窓会では全
国大会が北海道札幌市で開催され、日
帰りではありましたが私も理事として
参加させていただきました親睦を深めてま
いました。また、各支部から総会のご
案内を頂きますが他の行事と重なって
参加できず大変申し訳なく思っています。

そのような中で、千葉県支部の総会
が九月に行われ参加することが出来
ました。

千葉県東金の古刹「西福寺」さんの会
場で行われ、大変立派な寺院には感銘
致しました。総会も滞りなく行われま
した。

学生の活動では、十月に立川で行わ
れた関東大学箱根駅伝予選、残念なが
ら今回も本戦出場には至りませんでした
た。大変厳しいものです。一方、大変
喜ばしいことで硬式野球部が秋季大会
に於いて二部で優勝し、駒澤大学との
入れ替え戦に見事勝利し、久しぶりに
一部昇格という素晴らしい結果を収め
ました。おめでとうございます。今後
の活躍を期待し応援していきましょ
う。地方の同窓生は母校の後輩の活躍
を心待ちにしています。一番身近な関
心は運動部(スポーツ)の活躍報告で
すね。正月に全国テレビ放映される箱
根駅伝、是非とも出場を願いつつ、神
奈川の我が地を走る姿を夢見つつ期待
しています。

地方の同窓会も年々会員の高齢化に
伴い運営が大変だということを耳にし
ます。更なる活性化には是非とも若手の
方の入会を強く希望するところです。
支部会報を長年担当した方が体調を
壊され、昨年は会報が発行できません
でしたことお詫びいたします。

立正大学学園の益々の発展を願い、
支部会員皆様のご健勝と御多幸をお祈
り申し上げます。本年もどうぞよろし
くお願い申し上げます。

三浦半島散策

コロナ禍以来久しぶりのバス旅行
です。今回は地元神奈川三浦半島散
策の旅でした。

我々神奈川県民にはなじみの場所
です。ですが、今回の見学先は今まで
行った事がない初めての所が多く、
とても興味深く楽しい旅でした。

横須賀軍港めぐりでは船で軍港内
をめぐり潜水艦、今帰港している大
きな船を目の当りにしてとても感激
しました。

昼食は三崎館本館でまぐろづくし
をいただき、目の前に置かれた大きな
まぐろの頭から身を取り分けて



いただいたり、お腹も心もすつかり
満足しました。

ソレイユの丘では広い園内を周遊
トラムでめぐり、歩かなくても素晴らしい景色を堪能し、荒崎海岸では
海も楽しみ、三浦半島の良い所満載
の旅でした。



財産目録

令和7年3月31日現在

現金	期末現在手許在高	財務部門	87,554		
	”	事務局	65,827		
一般会計	”	広報部門	0	(小計)	153,381
	当座預金	郵便振替口座			54,154
普通預金	郵便貯金		86,515		
	横浜銀行		6,036	(小計)	92,551
特別会計	当座預金	郵便振替口座			400,000
次年度繰越額					700,086

左記の通り報告いたします

令和7年7月17日 会 長 中原健次 ㊦
財務部長 山家茂義 ㊦

監査の結果、適正であることを認めます
令和7年7月17日 監 事 山本滋雄 ㊦
監 事 式部忠彦 ㊦

令和6年 第29回 鎌倉散策 4月21日

コロナで自粛しておりましたが今回から鎌倉ガイドの専門家 野中講師に依頼し6年ぶりに開催しました

旧華頂宮邸で見つけた武蔵あぶみ草の発見

「報国寺」
宗竹の庭

「浄妙寺」

源頼朝の重臣・足利義兼が創建
浄妙寺は歴史的な価値だけでなく美しい庭園とユニークな飲食施設が融合した、鎌倉でも特別なお寺です。
石窯ガーデンハウス 喜泉庵

「一条恵観山荘」

後陽成天皇の皇子の一条恵観が造営した別邸の一部を京都から移築された国指定重要文化財。茶屋と苔や新緑での美しい庭園

新緑も最高！コロナの事なんて忘れてしまいそうなひと時でした。そして昼食にお蕎麦を堪能、思い出深い一日になりました

コース 鎌倉駅 → 旧華頂宮邸 → 報国寺 → 浄妙寺 → 一条恵観山荘 昼食「青海波」



令和7年 第30回 鎌倉散策 11月16日

七五三で賑わう 鎌倉 深まりゆく秋 小町大路を行く 昨年同様 野中講師にガイドをお願いしました

「大巧寺」

このお寺で安産祈願のおれを頂きそんな思い出のあるお寺
おんめさまの通称で親しまれ 安産祈願や縁結びの神様として信仰されている。

「本覚寺」

夷尊神 七福神
恵比寿様のいる夷堂 えびす神は日本古来の神 眼の病気を治してくれるお寺

「妙本寺」

日蓮宗において格式高い寺院のひとつ

「妙隆寺」

寿老人 七福神

「宝戒寺」

毘沙門天 七福神 北条氏の霊を弔う為 足利尊氏が建てたお寺。

毎年好評の鎌倉散策 あまり聞いたことのない話

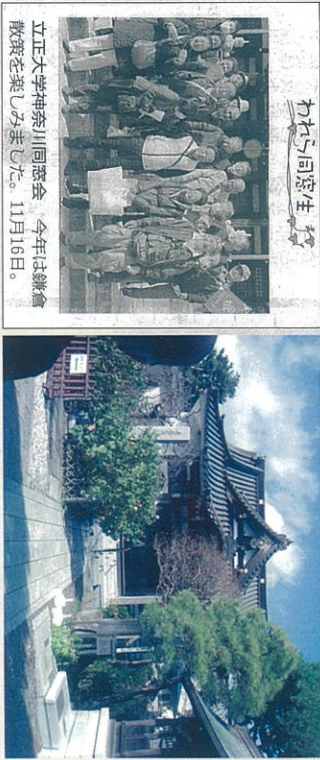
※お寺の山門（四脚門）の建て方

※中心に本柱・親柱・棟柱などと呼ばれる2本の太い柱とその前後にやや細めの4本の副柱などとも呼ばれる控え柱が立ちます。

※妙本寺の谷戸は比企谷と呼ばれ2022年放送の「鎌倉殿の十三人」で佐藤二朗さんが演じた比企能員の館があった場所

※宝戒寺 ここへ高倉健さんは毎年塔婆を奉納されていた。これは健さんの家が鎌倉の最後の執権北条高時につながりがあるといわれていたため

※七福神の大寺に高倉健の墓碑がある。高倉健さんは鎌倉にいくつかの縁があったと考えられる。
※七福神のお寺等4件回りましたが福神を参拝するとご利益がもたらされるとして、江戸時代中期に正月の行事として七福神めぐりが一般化され、各地広まっ
たようです。七福神巡り（後 浄智寺 御霊神社 長谷寺）ご利益がありますように！



神奈川同窓会総会



2025年度総会は7月19日(土)新
杉田のペトリパルで開催されました。
前年度活動報告・会計報告・今年度活
動計画・会計予算 及び新年度役員な
どいずれも承認されました。

その後、日本経済新聞の記者藤本秀
文氏をお招きしてご講演をいただきま
した。昨今の世界経済事情と今後の日
本の取るべき立場などわかりやすく話
してくださいました。質疑応答なども
含め出席者全員有意義な時間をすご
しました。

神奈川同窓会会員
2016～2025までの物故者 敬称略

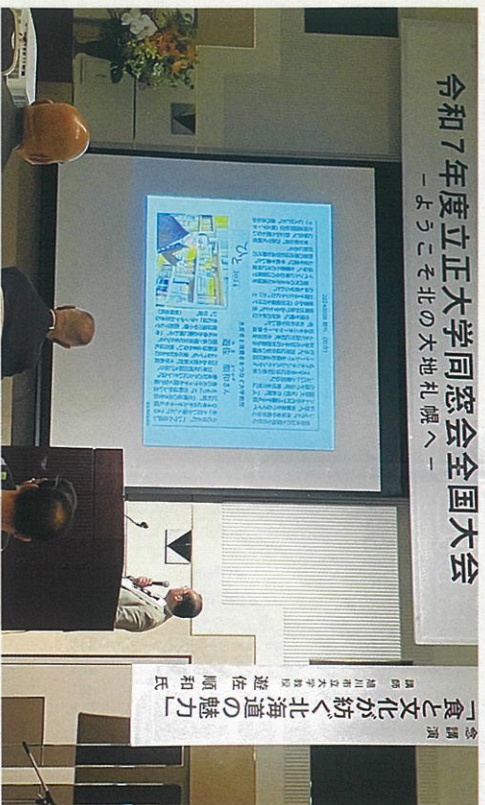
伊藤 秀雄	大橋 慎一	岡野 修	川上 佑之	児玉 柳太郎	林 浩之	谷田 部迪	山村 徳
小櫃 健一	荒田 信一	肥田 泰敬	福永 峰男	向井 孝允	山縣 良明		

令和7年6月28日(土)ホテルポル
タ―札幌で、北海道支部釈会長はじめ各
役員の方々大変お世話になりました。

北海道での全国総会は一度目でしたが、
懐かしい諸先輩との再会や、テキパキと
動く後輩を見てこれからの同窓会の益々
の発展を感じることができました。

13時から始まった総会には、北海道出
身であられる北村伸行学長が登壇され
ました。

講演会は、地理学科卒業遊佐順和氏の
「食と文化が紡ぐ北海道の魅力」を拝聴
改めて北海道の食の豊かさを再確認いた
しました。



北海道全国総会に出席して



翌日バスツアー小樽運河散策には、遊
佐氏が同行現地の美味しいランチとの
町ならではのお店の情報を教えて頂きま
した。

以前にしん御殿旧青山邸「が」「小樽貴
賓館」と名称を変えておりましたが、昔
と変わらぬの豪華建築とお庭を堪能さ
せて頂きました。



前後してしまいますが、総会の最後、札
幌大学ウレシバクラアの「アィヌ古式舞
踊」で若者たちの息を呑む圧巻の踊り
は北海道の素晴らしいさをまたまた再確
認させて頂きました。

支部、学部を問わず先輩後輩が集う立
正大学の卒業生で良かったと再確認いた
しました。



原稿募集

紙面構成に苦慮しております、会員の方々のご協力をお願いします。
応募される方は次の要領によりご投稿をお願いします。

- ①「同窓会活動に関する会員の声」・「近況報告」大いに歓迎です。
字数にこだわりのありませんので、写真二葉を添えましてのご投稿よろしくをお願いします。
②俳句、短歌、川柳は原則として1人一句一首としますが、状況に応じて対応させていただきます。

③原稿には本文の前に題名、卒業年度・学部・筆者名及び電話番号を必ず書いて下さい。

編集後記

2025年は昭和10
後80年。「親を想い、
命をかけた先人達のお
今私たちは快適な便利
送れているのだと思う
だんだん戦争の記憶も
あるようだ。
近年では、コロナウ
蔓延が追い打ちをかけ、
繋がりが薄れてしまい
変わってしまったよう
「継承」とよく云われ
どう「継承」したらよい
予測ができない。